



豊岡 武士(75)
無現②

美しい伊豆創造センター代表理事事▽
県観光協会副会長▽県職員▽県議▽
日本獣医畜産大



宮沢 正美(69)
無新

園県議▽市ソフトボール協会会長▽市議▽
子ども会連合会長▽市議▽自民党員
連幹事長▽垂山高



石井 真人(39)
無新

経営コンサルタント会社社長▽浜松
工業会副支部長▽三島ゆうすい会理
事▽慶大院

現新 三つどもえ

三島市長選告示 候補者が第一声

右から届け出順

任期満了に伴う三島市長選が9日告示された。立候補したのは、いずれも無所属で、新人で経営コンサルティング会社社長の石井真人氏(39)▽新人で元県議の宮沢正美氏(69)▽現職で3選を目指す豊岡武士氏(75)の3人。石井氏は三島駅南口で

宮沢氏と豊岡氏は三島大社前で、それぞれ9日朝に第一声を上げ、市内各地を遊説した。
投票は16日。8日現在の選挙人名簿登録者は9万2282人(男4万4745人、女4万7537人)。【川口宏、中村隆】

駅南北自由通路の開設を

市民が主役の市政の実現のために立候補した。市民一人一人と向き合って、声を受け止め市政運営をしていく。

公平公正な市政を実現する。議会の議論も深まらないという声も聞く。次時代に向かっていく新的行政システムを作る。

共生社会を実現する。障害者福祉、高齢者福祉、子育て支援をしっかりと充実させる。介護や医療の充実はもちろん、高齢者に向き合った生活支援システム、交通対策、買い物対策を作る。

県東部を代表する都市を目指し人づくりや人材育成を図る。将来は若

三島は元気があると言われるようになつた。さらに輝き、持続的に発展できる三島になければ決意を新たにしている。それは観光だ。三島大社をはじめとする素晴らしい観光資源を生かし、さらに多くの観光客に来てもらいたい、三島にお金を落としてもらおうな発展はありえない。

三島駅前の開発を進める。30年来の懸念だったが、西街区にはホテルが建設されている。東街区は広域健康医療拠点として多くの人に喜んでもらえるよう努力する。定住促進のマンションも計画されている。駅前に開発で三島の持続的発展ができると考へている。

農業、商業、工業のさらなる発展を図り、企業誘致や工業団地造り、多くの若者に三島で働いてもらおう。若者がないければ三島の持続的よかつたという三島になければならない。

私はこの三島をどうしても守りたい。駅前に高層マンションを建てるの景観。自然と歴史の宝がある三島市の計画がある。51億円の借金を子どもに回す。そんなことを許していいのか。このままでは三島が駄目になる。三島には楽寿園がある。こんな三島には駄目ではない。桜川のたら、皆さんの抱える悩みや問題を

透き通った流れ、三島大社、富士山の建物を建てた必要があるのか。三島の宝を生かした街づくりをしたい。駅前に大きなお金をかけてしまつ

てはいけない。三島の未来を守るために任せていっては良い街づくりはできない。三島の未来を守るために一生懸命頑張る。

解決するお金がなくなってしまう。経営感覚を持って、この街を10年、20年、30年守れる街にしたい。今のここにいる皆さんとなく、明るい未来を切り開いていく。少子高齢化の時代でも、良い街づくりができる。他人に任せていっては良い街づくりはできない。

豆の玄関口として広域連携を進め、地域全体が盛り上がるこれが三島の発展につながる。

市長選の争点は三島駅南北自由通路の開設実現だ。一度、三島駅が一番望むのが三島駅南北自由通路の開設実現だ。一度、三島駅の南口のあり方をしっかり考え、市民の意見を聞き、南北自由通路の実現を中心に掘り下げる。南北自由通路の開設実現を目指す。南北自由通路の開設実現を目指す。南北自由通路の開設実現を目指す。